

国民健康保険特別会計（事業勘定）

国民健康保険特別会計（事業勘定）は、国民健康保険の保険給付等を行うため設置されている特別会計である。

1 決算規模

（単位：円、％）

区 分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算執行率	
					歳入	歳出
19年度	7,498,219,000	7,196,793,063	7,174,413,391	22,379,672	96.0	95.7
18年度	7,136,671,000	7,055,002,148	6,786,280,414	268,721,734	98.9	95.1
比較増減	361,548,000	141,790,915	388,132,977	-246,342,062	-2.9	0.6
増減率	5.1	2.0	5.7	-91.7	—	—

※ 歳入決算額には、還付未済額1,621,990円が含まれている。

当年度の決算額は、歳入7,196,793,063円、歳出7,174,413,391円であり、歳入歳出差引額が22,379,672円となっている。前年度と比較して歳入で141,790,915円（2.0％）、歳出で388,132,977円（5.7％）それぞれ増となっている。

2 予算の執行状況

①歳入

（単位：円、％）

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
国民健康保険税	1,660,498,000	2,178,535,640	1,642,563,110	54,680,672	482,913,848	77.3
使用料及び手数料	1,000,000	734,900	734,900	0	0	100.0
国庫支出金	1,884,264,000	1,990,956,338	1,990,956,338	0	0	100.0
療養給付費等交付金	2,009,579,000	1,854,152,000	1,854,152,000	0	0	100.0
県支出金	351,440,000	276,891,318	276,891,318	0	0	100.0
共同事業交付金	800,709,000	655,214,312	655,214,312	0	0	100.0
財産収入	290,000	289,581	289,581	0	0	100.0
繰入金	518,136,000	499,564,168	499,564,168	0	0	100.0
繰越金	268,721,000	268,721,734	268,721,734	0	0	100.0
諸収入	3,582,000	8,731,929	7,705,602	0	1,026,327	88.2
歳入合計	7,498,219,000	7,733,791,920	7,196,793,063	54,680,672	483,940,175	93.7

※ 国民健康保険税の収入済額には、還付未済額1,621,990円が含まれている。

国民健康保険税の収入済額は1,642,563,110円で、前年度と比較して36,056,875円（2.1％）の減となっている。

国庫支出金の収入済額は1,990,956,338円で、前年度と比較して34,073,072円（1.7％）の減となっている。

療養給付費等交付金の収入済額は1,854,152,000円で、前年度と比較して92,074,423円（5.2％）の増となっている。

県支出金の収入済額は276,891,318円で、前年度と比較し9,990,309円（3.5％）の減となっている。

共同事業交付金の収入済額は655,214,312円で、前年度と比較して288,798,913円（78.8％）の増となっている。この主な要因は、保険財政共同安定化事業交付金の増によるものである。

繰入金の収入済額は499,564,168円で、前年度と比較して32,267,762円（6.9％）の増である。この主な内容は、保険基盤安定繰入金である。

繰越金の収入済額は268,721,734円で、前年度繰越金である。

諸収入の収入済額は7,705,602円で、前年度と比較して2,550,044円（49.5％）の増となっている。この主な要因は、第三者納付金の増によるものである。

②歳出

（単位：円、％）

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
総 務 費	78,680,000	77,957,308	0	722,692	99.1
保 険 給 付 費	5,091,300,000	4,921,986,673	0	169,313,327	96.7
老 人 保 健 拠 出 金	1,046,516,000	1,046,515,132	0	868	99.9
介 護 納 付 金	376,979,000	376,978,396	0	604	99.9
共 同 事 業 拠 出 金	828,824,000	723,307,638	0	105,516,362	87.3
保 健 事 業 費	19,023,000	18,136,220	0	886,780	95.3
基 金 積 立 金	290,000	289,581	0	419	99.9
公 債 費	411,000	0	0	411,000	0.0
諸 支 出 金	9,924,000	9,242,443	0	681,557	93.1
予 備 費	46,272,000	0	0	46,272,000	0.0
歳 出 合 計	7,498,219,000	7,174,413,391	0	323,805,609	95.7

総務費の支出済額は77,957,308円で、前年度と比較して42,387,922円（119.2％）の増となっている。この主な要因は、後期高齢者医療制度対応国保システム改修業務委託料が増となったことによるものである。

保険給付費の支出済額は4,921,986,673円で、前年度と比較して231,326,356円（4.9％）の増となっている。

老人保健拠出金の支出済額は1,046,515,132円で、前年度と比較して102,283,439円（8.9％）の減となっている。

介護納付金の支出済額は376,978,396円で、前年度と比較して29,445,563円（7.2％）の減となっている。

共同事業拠出金の支出済額は723,307,638円で、前年度と比較して315,282,988円（77.3％）の増となっている。主な要因は、保険財政共同安定化事業拠出金が増となったことによるものである。

保健事業費の支出済額は18,136,220円で、前年度と比較して2,503,030円（12.1％）の減となっている。

諸支出金の支出済額は9,242,443円で、前年度と比較して66,848,220円（87.9％）の減となっている。この主な要因は、18年度で返還した17年度療養給付費等国庫負担金の超過交付による返還金が減となったことによるものである。

3 国民健康保険税の状況

①収入済額の推移

(単位：円、%)

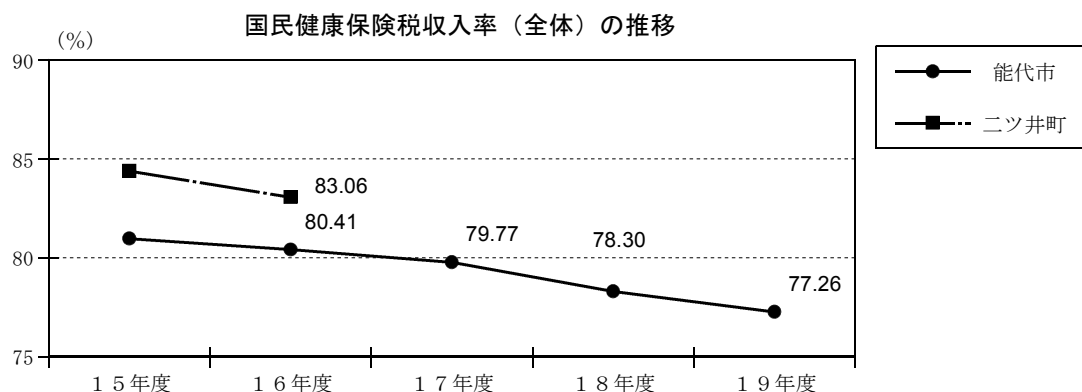
区 分	1 5 年度	1 6 年度	1 7 年度	1 8 年度	1 9 年度
能 代 市	1,256,267,157	1,287,213,996			
二ツ井町	330,474,935	316,691,281			
計	1,586,742,092	1,603,905,277	1,670,311,887	1,678,619,985	1,642,563,110
前年度比較	-44,296,503	17,163,185	66,406,610	8,308,098	-36,056,875
増 減 率	-2.7	1.1	4.1	0.5	-2.1

※平成19年度には、還付未済額1,621,990円が含まれている。

②収入率の推移

(単位：%)

区 分		1 5 年度	1 6 年度	1 7 年度	1 8 年度	1 9 年度
一 般	現年課税	能 代 市	92.35	92.50	92.33	91.85
		二ツ井町	94.39	94.60		
	滞納繰越	能 代 市	10.76	10.02	8.89	8.06
		二ツ井町	12.11	10.38		
退 職	現年課税	能 代 市	98.41	98.47	98.14	98.15
		二ツ井町	98.01	97.64		
	滞納繰越	能 代 市	12.70	17.39	15.13	15.87
		二ツ井町	28.97	12.41		
全 体	能 代 市	80.97	80.41	79.77	78.30	77.26
	二ツ井町	84.38	83.06			



国の普通調整交付金の減額について

国民健康保険における普通調整交付金の減額措置は、国保税の徴収について努力した市町村と、そうでない市町村に対し、同率で交付することは均衡を失うという考え方から設けられている。徴収努力の差は、国保税一般被保険者現年課税分の収納率が指標となり、当市（区分：一般被保険者数1万人以上、5万人未満）では、収納率基準が92%を下回った場合に減額措置の対象となる。

平成18年度の国保一般被保険者現年課税分の収納率が91.85%となり、当年度30,149千円減額された。

当年度も収納率は91.60%という結果であり、基準の92%を割り込んだことから、翌年度の平成20年度の普通調整交付金が5%（予算額で約19,000千円）減額されることとなる。この減額措置に対しては、翌年度の収納率次第で、ある程度の補てん措置を受けられる可能性がある。

③収入未済額の推移

(単位：円、%)

区 分	1 5 年度	1 6 年度	1 7 年度	1 8 年度	1 9 年度
能 代 市	295, 232, 850	313, 564, 927	423, 749, 572	465, 119, 430	482, 913, 848
二ツ井町	61, 110, 540	64, 568, 438			
計	356, 343, 390	378, 133, 365			
前年度比較	21, 087, 351	21, 789, 975	45, 616, 207	41, 369, 858	17, 794, 418
増 減 率	6. 3	6. 1	12. 1	9. 8	3. 8

④不納欠損額の推移

(単位：円、%)

区 分	1 5 年度	1 6 年度	1 7 年度	1 8 年度	1 9 年度
能 代 市	44, 247, 188	39, 030, 927	33, 024, 789	43, 252, 216	54, 680, 672
二ツ井町	3, 835, 569	6, 456, 021			
計	48, 082, 757	45, 486, 948			
前年度比較	344, 523	-2, 595, 809	-12, 462, 159	10, 227, 427	11, 428, 456
増 減 率	0. 7	-5. 4	-27. 4	31. 0	26. 4

⑤減免の状況

(単位：円、%)

年 度	件 数	金 額
1 9 年度	212	13, 752, 900
1 8 年度	124	7, 442, 600
比較増減	88	6, 310, 300
増 減 率	71. 0	84. 8

4 保険給付費等の状況

①保険給付費の推移

(単位：円、%)

区 分	1 5 年度	1 6 年度	1 7 年度	1 8 年度	1 9 年度
能 代 市	3, 131, 049, 118	3, 339, 757, 853	4, 589, 189, 324	4, 690, 660, 317	4, 921, 986, 673
二ツ井町	815, 549, 533	856, 944, 698			
計	3, 946, 598, 651	4, 196, 702, 551			
前年度比較	660, 441, 691	250, 103, 900	392, 486, 773	101, 470, 993	231, 326, 356
増 減 率	20. 1	6. 3	9. 4	2. 2	4. 9

②老人保健拠出金の推移

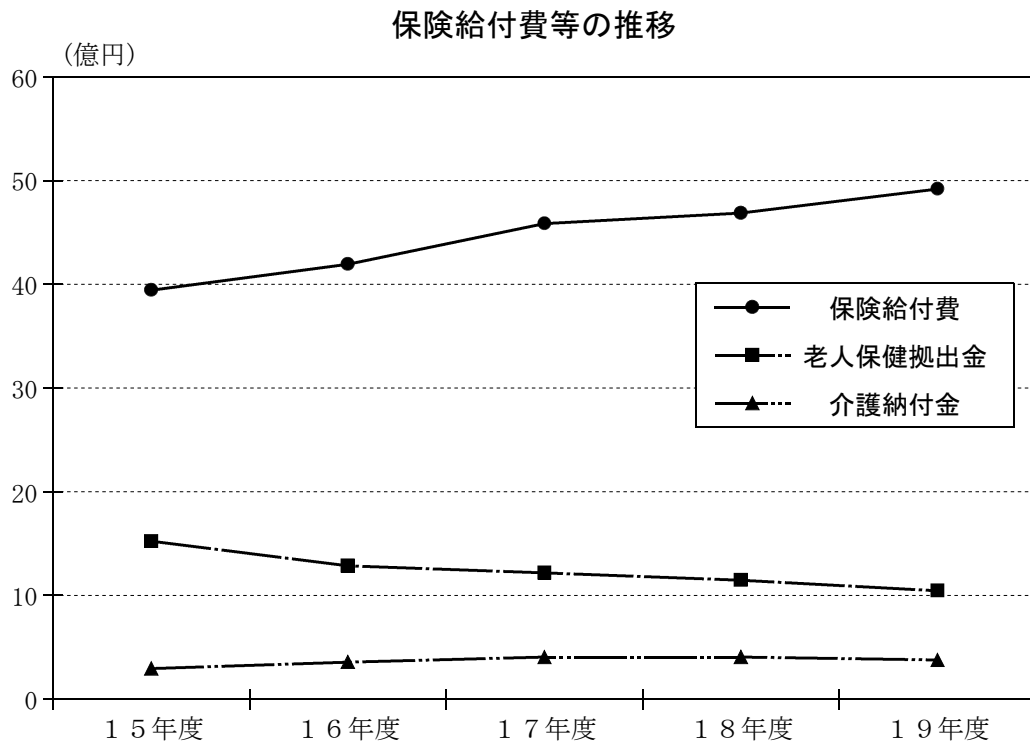
(単位：円、%)

区 分	1 5 年度	1 6 年度	1 7 年度	1 8 年度	1 9 年度
能 代 市	1, 218, 793, 345	1, 061, 936, 493	1, 218, 537, 639	1, 148, 798, 571	1, 046, 515, 132
二ツ井町	304, 268, 865	224, 112, 864			
計	1, 523, 062, 210	1, 286, 049, 357			
前年度比較	-115, 205, 264	-237, 012, 853	-67, 511, 718	-69, 739, 068	-102, 283, 439
増 減 率	-7. 0	-15. 6	-5. 2	-5. 7	-8. 9

③介護納付金の推移

(単位：円、%)

区 分	1 5 年度	1 6 年度	1 7 年度	1 8 年度	1 9 年度
能 代 市	240, 685, 151	294, 321, 695	405, 097, 964	406, 423, 959	376, 978, 396
二ツ井町	54, 806, 358	63, 004, 531			
計	295, 491, 509	357, 326, 226			
前年度比較	42, 139, 771	61, 834, 717	47, 771, 738	1, 325, 995	-29, 445, 563
増 減 率	16. 6	20. 9	13. 4	0. 3	-7. 2



国民健康保険特別会計（直営診療施設勘定）

国民健康保険特別会計（直営診療施設勘定）は、富根診療所を経営し、医療を提供をするための特別会計である。

1 決算規模

(単位：円、%)

区 分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算執行率	
					歳入	歳出
19年度	67,507,000	67,276,974	66,743,490	533,484	99.7	98.9
18年度	68,990,000	68,363,559	67,890,682	472,877	99.1	98.4
比較増減	-1,483,000	-1,086,585	-1,147,192	60,607	0.6	0.5
増減率	-2.1	-1.6	-1.7	12.8	—	—

当年度の決算額は、歳入67,276,974円、歳出66,743,490円であり、歳入歳出差引額が533,484円となっている。前年度と比較して歳入で1,086,585円（1.6%）、歳出で1,147,192円（1.7%）、それぞれ減となっている。

2 予算の執行状況

①歳入

(単位：円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
診 療 収 入	40,295,000	40,005,260	40,005,260	0	0	100.0
使用料及び手数料	9,000	13,390	13,390	0	0	100.0
繰 入 金	25,072,000	25,072,000	25,072,000	0	0	100.0
繰 越 金	472,000	472,877	472,877	0	0	100.0
諸 収 入	1,659,000	1,711,466	1,711,466	0	0	100.0
財 産 収 入	0	1,981	1,981	0	0	100.0
歳 入 合 計	67,507,000	67,276,974	67,276,974	0	0	100.0

診療収入の収入済額は40,005,260円で、前年度と比較して2,049,502円(4.9%)の減となっている。この主な要因は、外来収入の減によるものである。

繰入金の収入済額は25,072,000円で、前年度と比較して4,742,000円(23.3%)の増となっている。この主な内容は、一般会計繰入金である。

②歳出

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
総 務 費	45,181,000	44,877,916	0	303,084	99.3
医 業 費	22,326,000	21,865,574	0	460,426	97.9
歳 出 合 計	67,507,000	66,743,490	0	763,510	98.9

総務費の支出済額は44,877,916円で、前年度と比較して498,797円(1.1%)の減となっている。この主な内容は、医師及び臨時職員の人件費のほか、診療所運営のための事務費である。

医業費の支出済額21,865,574円で、前年度と比較して647,395円(2.9%)の減で、この主な内容は医薬材料費である。

老人保健医療特別会計

老人保健医療特別会計は、老人医療費の支払いを行うため設置された特別会計である。

老人保健制度は20年3月診療分までとなり、20年4月診療分から後期高齢者制度に移行する。今後は老人保険制度に係る過誤調整等の処理をおこなうこととなる。

1 決算規模

(単位：円、%)

区 分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算執行率	
					歳入	歳出
19年度	7,446,624,000	7,296,923,074	7,400,122,538	-103,199,464	98.0	99.4
18年度	7,603,840,000	7,439,194,472	7,458,117,349	-18,922,877	97.8	98.1
比較増減	-157,216,000	-142,271,398	-57,994,811	-84,276,587	0.2	1.3
増減率	-2.1	-1.9	-0.8	445.4	—	—

当年度の決算額は、歳入7,296,923,074円、歳出7,400,122,538円であり、歳入歳出差引額が103,199,464円の赤字となっている。前年度と比較して歳入で142,271,398円(1.9%)、歳出で57,994,811円(0.8%)それぞれ減となっている。

2 予算の執行状況

①歳入

(単位：円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
支 払 基 金 交 付 金	3,813,452,000	3,782,239,000	3,782,239,000	0	0	100.0
国 庫 支 出 金	2,423,382,000	2,329,453,965	2,329,453,965	0	0	100.0
県 支 出 金	595,505,000	571,529,619	571,529,619	0	0	100.0
繰 入 金	609,381,000	605,036,238	605,036,238	0	0	100.0
諸 収 入	4,904,000	8,664,252	8,664,252	0	0	100.0
歳 入 合 計	7,446,624,000	7,296,923,074	7,296,923,074	0	0	100.0

支払基金交付金の収入済額は3,782,239,000円で、前年度と比較して188,651,000円（4.8%）の減、国庫支出金の収入済額は2,329,453,965円で、前年度と比較して26,356,011円（1.1%）の増、県支出金の収入済額は571,529,619円で、前年度と比較して6,347,300円（1.1%）の減、繰入金の収入済額は605,036,238円で、前年度と比較して27,191,101円（4.7%）の増となっている。

当年度の歳入歳出差引額は103,199,464円の赤字であり、同額の歳入が不足するため、翌年度から繰上充用している。

②歳出

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
総 務 費	16,105,000	15,554,441	0	550,559	96.6
医 療 諸 費	7,391,367,000	7,345,416,310	0	45,950,690	99.4
諸 支 出 金	20,229,000	20,228,910	0	90	99.9
前年度繰上充用金	18,923,000	18,922,877	0	123	99.9
歳 出 合 計	7,446,624,000	7,400,122,538	0	46,501,462	99.4

総務費の支出済額は15,554,441円で、前年度と比較して2,945,326円（15.9%）の減である。

医療諸費の支出済額は7,345,416,310円で、前年度と比較して658,097円（0.1%）の減となっている。

諸支出金の支出済額は20,228,910円で、これは前年度医療費確定による支払基金交付金等の精算返還金である。

前年度繰上充用金の支出済額は18,922,877円で、これは前年度の歳入歳出差引歳入不足額に対する繰上充用金である。

介護保険特別会計（保険事業勘定）

介護保険特別会計（保険事業勘定）は、介護保険の保険給付等を行うため設置された特別会計である。

1 決算規模

（単位：円、％）

区 分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算執行率	
					歳入	歳出
19年度	4,890,516,000	4,970,159,614	4,812,611,400	157,548,214	101.6	98.4
18年度	4,755,231,000	4,865,426,012	4,645,909,026	219,516,986	102.3	97.7
比較増減	135,285,000	104,733,602	166,702,374	-61,968,772	-0.7	0.7
増減率	2.8	2.2	3.6	-28.2	—	—

※ 歳入決算額には、還付未済額1,154,700円が含まれている。

当年度の決算額は、歳入4,970,159,614円、歳出4,812,611,400円であり、歳入歳出差引額が157,548,214円となっている。前年度と比較して歳入で104,733,602円（2.2％）、歳出で166,702,374円（3.6％）それぞれ増となっている。

2 予算の執行状況

①歳入

（単位：円、％）

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
保 険 料	880,418,000	912,476,500	882,830,200	7,988,500	22,812,500	97.6
使用料及び手数料	193,000	182,300	182,300	0	0	100.0
国庫支出金	1,084,109,000	1,169,203,815	1,169,203,815	0	0	100.0
支払基金交付金	1,358,400,000	1,360,576,653	1,360,576,653	0	0	100.0
県支出金	682,657,000	683,908,407	683,908,407	0	0	100.0
財産収入	429,000	428,425	428,425	0	0	100.0
繰入金	650,352,000	639,436,724	639,436,724	0	0	100.0
繰越金	219,516,000	219,516,986	219,516,986	0	0	100.0
諸収入	14,442,000	14,076,104	14,076,104	0	0	100.0
歳入合計	4,890,516,000	4,999,805,914	4,970,159,614	7,988,500	22,812,500	99.6

※ 保険料の収入済額には、還付未済額1,154,700円が含まれている。

保険料の収入済額は882,830,200円で、前年度と比較して26,352,300円（3.1％）の増である。

国庫支出金の収入済額は1,169,203,815円で、前年度と比較して5,200,190円（0.4％）の減となっている。この主な内容は、介護給付費国庫負担金及び普通調整交付金である。

支払基金交付金の収入済額は1,360,576,653円で、前年度と比較し9,391,653円（0.7％）の増となっている。

県支出金の収入済額は683,908,407円で、前年度と比較して4,550,905円（0.7％）の増となっている。この主な内容は介護給付費県負担金である。

繰入金の収入済額は639,436,724円で、前年度と比較して13,353,293円（2.0％）の減であり、一般会計繰入金である。

繰越金の収入済額は219,516,986円で、前年度繰越金である。

諸収入の収入済額は14,076,104円で、この主な内容は食の自立支援事業利用者負担金等である。

②歳出

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
総 務 費	73,341,000	71,351,112	0	1,989,888	97.3
保 険 給 付 費	4,455,741,000	4,386,063,404	0	69,677,596	98.4
地 域 支 援 事 業 費	113,147,000	107,522,158	0	5,624,842	95.0
財政安定化基金拠出金	5,089,000	5,088,126	0	874	99.9
基 金 積 立 金	153,546,000	153,546,000	0	0	100.0
公 債 費	206,000	0	0	206,000	0.0
諸 支 出 金	89,446,000	89,040,600	0	405,400	99.5
歳 出 合 計	4,890,516,000	4,812,611,400	0	77,904,600	98.4

総務費の支出済額は71,351,112円で、前年度と比較して2,274,815円（3.3%）の増である。

主な内容は、介護認定審査会費である。

保険給付費の支出済額は4,386,063,404円で、前年度と比較して39,829,721円（0.9%）の増となっている。

地域支援事業費の支出済額は107,522,158円で、前年度と比較して3,081,730円（2.8%）の減となっている。主な内容は、介護予防事業や包括的支援事業である。

財政安定化基金拠出金の支出済額は5,088,126円で、財政安定化基金への拠出金である。

基金積立金の支出済額は153,546,000円で、前年度と比較して103,615,000円（207.5%）の増である。これは、介護給付費準備基金への積立金である。

諸支出金の支出済額は89,040,600円で、前年度と比較して24,064,569円（37.0%）の増となっている。この主な要因は、18年度介護給付費交付金の超過交付による返還金である。

予算流用は3件で、1,235,809円であった。

3 保険料と保険給付費の推移

①介護保険料の推移

(単位：円、%)

区 分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
能 代 市	533,061,500	537,240,800	685,959,200	856,477,900	882,830,200
二ツ井町	145,676,800	148,094,900			
計	678,738,300	685,335,700			
前年度比較	112,926,500	6,597,400	623,500	170,518,700	26,352,300
増 減 率	20.0	1.0	0.1	24.9	3.1

②保険給付費の推移

(単位：円、%)

区 分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
能 代 市	2,925,109,858	3,263,567,535	4,392,466,935	4,346,233,683	4,386,063,404
二ツ井町	736,699,644	868,324,474			
計	3,661,809,502	4,131,892,009			
前年度比較	289,146,990	470,082,507	260,574,926	-46,233,252	39,829,721
増 減 率	8.6	12.8	6.3	-1.1	0.9

介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）

介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）は、デイサービスセンター、グループホーム及び介護予防支援事業所を運営するための特別会計である。

1 決算規模

（単位：円、％）

区 分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算執行率	
					歳入	歳出
19年度	200,577,000	195,546,850	195,546,850	0	97.5	97.5
18年度	185,801,000	176,610,130	176,610,130	0	95.1	95.1
比較増減	14,776,000	18,936,720	18,936,720	0	2.4	2.4
増減率	8.0	10.7	10.7	-	-	-

当年度の決算額は、歳入歳出とも195,546,850円となっている。前年度と比較して歳入歳出とも18,936,720円（10.7％）の増となっている。

2 予算の執行状況

①歳入

（単位：円、％）

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
サービス収入	199,550,000	194,523,766	194,523,766	0	0	100.0
繰入金	1,003,000	836,567	836,567	0	0	100.0
諸収入	24,000	186,517	186,517	0	0	100.0
歳入合計	200,577,000	195,546,850	195,546,850	0	0	100.0

サービス収入の収入済額は194,523,766円で、前年度と比較して19,738,000円（11.3％）の増となっている。この主な内容は、デイサービスセンター、グループホーム及び介護予防支援事業所の介護報酬とデイサービスセンター等自己負担金収入である。

繰入金の収入済額は836,567円で、前年度と比較して718,027円（46.2％）の減である。これは一般会計繰入金である。

諸収入の収入済額が186,517円で、前年度と比較して83,253円（30.9％）の減である。この主な内容は、全国市有物件災害共済会共済金である。

②歳出

（単位：円、％）

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
サービス事業費	183,170,295	179,033,754	0	4,136,541	97.7
諸支出金	16,986,000	16,513,096	0	472,904	97.2
予備費	420,705	0	0	420,705	0.0
歳出合計	200,577,000	195,546,850	0	5,030,150	97.5

サービス事業費の支出済額は179,033,754円で、前年度と比較して12,934,894円（7.8％）の増となっている。この主な内容は、デイサービスセンター、グループホーム及び介護予防支援事業所の管理運営事業費である。

諸支出金の支出済額は16,513,096円で、前年度と比較して6,001,826円（57.1％）の増となっており、この主な内容は、一般会計への繰出金である。

予備費の当初予算額は500,000円で、居宅サービス事業費に79,295円を充用している。

予備費充用は1件で、79,295円であった。

番号